

令和5年度事業報告

令和5年5月に5類感染症に位置づけられたことにより、新型コロナウイルスの感染症対策に関する様々な社会的制限が緩和され、以前の生活を取り戻す動きが進んでいる。しかし、長引くコロナ禍は人々の生活様式を変化させ、また、物価高騰も重なり、生活困窮者をはじめ住民生活に与える影響は深刻化している。また、少子高齢化に伴う人口減少や核家族化の進展による高齢者世帯の増加、ひきこもり等の社会的孤立、地域とのつながりの希薄化など、多様な福祉課題が顕在化している。

本会が上三川町と一体的に策定した「第3次地域福祉活動計画」(平成29年3月)では、「支えあい(愛) 助けあい(愛) つながり感じて暮らすまち」を基本理念とし、上三川町に暮らすすべての人が安心して、生きがいのある生活が送れるよう、地域での助け合い・支え合いによる地域福祉のまちを目指していくこととしている。

この基本理念のもと、令和5年度は計画実施の7年目として、各種の事業活動を展開した。

令和5年度は新たに町から2つの受託事業を開始した。「重層的支援体制整備事業(移行準備事業)」は、本会がこれまで積み重ねてきた個別支援や地域づくりの経験を活かし、複合的な生活課題を抱える住民、世帯をモデルケースに設定し、本人参加のもと重層的支援会議を開催した。「成年後見サポートセンター」は、地域包括支援センターと情報共有を密にし、成年後見制度に関する相談を受け付けるとともに、町や関係機関との連携のもと申立支援や個別支援会議を実施した。

また、新規事業として以下の5事業を重点的に実施した。

- ①「地域の見守りと買い物支援事業(移動スーパー)」は、くろねえ会議の提起により事業が開始され、外出が困難な方の買い物を支援し、住民同士の見守りを推進することができた。
- ②移動スーパーと同様、くろねえ会議での議論がきっかけとなって実施された「救急医療情報キット配付事業」は、1,038名にキットを配付し、民生委員や在宅介護支援センター、オール社協で全対象者宅を個別訪問。キットが有効に活用されるよう情報シートへの必要事項の記入を支援し、救急医療に速やかにつなぐ体制を整備するとともに、地域の実態把握にもつながった。
- ③「社会福祉法人連絡会」は、連絡会の趣旨説明及び各法人からの事業概要説明を実施し、各法人が抱える課題を共有することができた。
- ④新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に国が無利子で貸し付けた生活福祉資金特例貸付の償還が始まったことに伴い開始した「フォローアップ支援事業」は、借受者への電話や訪問により生活実態を把握し、その再建に向け関係機関と連携して支援を行った。
- ⑤本会が「地域福祉を推進する中核的な団体」としての使命や経営理念、基本方針等を明確にし、その実現に向けた組織体制、事業展開、財務等に関する具体的な取組を明示した「中期経営計画」を策定した。

I. 基本目標 1 地域福祉活動を担う人づくり

より多くの住民に地域福祉活動への参加・協力を促すため、福祉・人権教育の充実によりすべての住民の福祉意識の向上に努めるとともに、交流活動を推進します。

また、ボランティアセンターの運営・強化を進め、地域で中心となって活躍できるボランティアの育成やあらゆる人の社会参加を支援し、多様性を尊重した協働のまちづくりを推進します。

(第3次地域福祉活動計画より抜粋)

1 福祉・人権教育及び交流活動の推進

(1) 福祉教育

各小・中・高校からの相談に応じ、講師の紹介・出前講座を開催。

出前講座・・・31回

講師及びボランティアへの協力依頼

講師・・・・・・・・・・13回

ボランティア・・・6回

福祉教育受講児童・生徒数・・・・延べ1,229名

(2) 福祉教育連絡会

開催期日	内 容	会場	参加者
2月13日(火)	令和5年度福祉教育実施状況について 福祉教育参考案内について 車いす利用者の生活についての理解や、 車いす体験にかかわる講座について 認知症サポーター養成講座について 地区社協について	大会議室	14名

(3) ふくしアクションプログラム事業

上三川高校を対象に、本会と協働で企画・実施する福祉教育・ボランティア学習にかかる経費を助成する。(100,000円)

開催期日	学習内容等	参加者
10月27日(金)	福祉講演会 DET群馬による障がい平等研修	第1学年、第2学年 320名
1月15日(月)	フィールドワーク事前学習	フィールドワーク参 加者44名
3月13日(水)	フィールドワーク ・導入学習 ・特別養護老人ホームトータスホームで の見学、体験 ・振り返り、まとめ	高齢者コース11名
3月19日(火)	フィールドワーク ・導入学習 ・上三川いきいきプラザでの見学、体験 ・振り返り、まとめ	車いすコース12名、 聴覚障がいコース 10名、視覚障がい コース11名

(4) 第32回中学生・高校生サマースクール

開催期日	学習内容等	会場	参加者
8月3日(木)	オリエンテーション 保健学習 障がいについての講話	大会議室	44名
8月4日(金)	認知症サポーター養成講座 近隣助け合い体験(ロールプレイ) 修了証授与式		

(5) サマースクールフォローアップ事業

開催中止。

(6) 小・中学生向け認知症サポーター養成講座

開催期間	回数	会場	延べ受講者数
通年	7回	各小・中学校等	523名

(7) 令和5年度かみのかわ健康福祉フェア

ORIGAMIプラザの建設工事等の影響を考慮し、いきいきプラザ館内を会場に、参加団体のPRや体験コーナーをメインとして開催した。

開催期日	時間	会場	参加者
11月11日(土)	午前9時～正午	いきいきプラザ	2,000人

(8) 第23回かみのかわ福祉の集い

開催期日	時間	会場	参加者
2月10日(土)	午前9時30分～正午	いきいきプラザ	96人

表彰状：福祉関係職永年勤続者及び福祉団体役員永年勤続者（10名）

記念講演 「ケアラー（ヤングケアラー）の現状と私たちにできること」

講師 国際医療福祉大学 医療福祉・マネジメント学科

准教授 大石 剛史 氏

(9) ミニサロンの設置

自治会単位の小地域で実施する「ミニサロン」の運営を支援。

自治会名	場所	開催日	設立年度	月平均参加者数
① 桃畑自治会	公民館	毎月第1水曜日	H27	23名
② 願成寺自治会	公民館	毎月第1金曜日	H27	16名
③ 下多功自治会	公民館	毎月第2金曜日	H27	10名
④ 鞆堂自治会	公民館	毎月第4土曜日	H28	11名
⑤ 西汗下自治会	公民館	毎月第1水曜日	H28	27名

⑥ 東館北部自治会	代表者宅	毎月最終月曜日	H28	13名
⑦ 下町3区自治会	中央公民館	毎月第2金曜日	H29	23名
⑧ 坂上本田自治会	公民館	毎月第4土曜日	H30	9名
⑨ 下町1区自治会	公民館	毎月第2月曜日	H30	9名
⑩ 並木自治会	公民館	毎月第1金曜日	R1	9名
⑪ ゆうきが丘第3自治会	ゆうきが丘集会所	毎月第3土曜日	R1	14名
⑫ 大山第二自治会	公民館	毎月1回	R1	開催なし
⑬ 天神町自治会	公民館	毎月1回	R1	14名
⑭ 美里自治会	公民館	毎月1回	R1	15名
⑮ 井戸川自治会	公民館	毎月第2水曜日	R2	5名
⑯ 上神主自治会	公民館	毎月第2土曜日	R2	15名
合 計				213名

(10) いきいきサロンの支援

主な活動内容 おしゃべり、紙工作、児童との交流、保健師による運動指導
地域包括支援センター職員による介護予防出前講座

サロン名	場所	開催日	設立年月日	参加者数
本郷小地区	本郷地域福祉センターきらきら館	毎月第2月曜日	H15.9.12	18名
本郷北小地区	本郷北コミュニティセンター	毎月第1木曜日	H16.4.15	15名
上三川小地区	いきいきプラザ団体事務室	毎月第1～3水曜日	H13.4.2	6名
北小地区	石田コミュニティセンター	毎月第2、4金曜日	H11.4.1	11名
坂上小地区	坂上コミュニティセンター	毎月第2土曜日	H16.8.4	20名
明治小地区	明治コミュニティセンター	毎月第2、4金曜日	H14.2.22	12名
明治南小地区	明治南コミュニティセンター	毎月第3水曜日	H13.11.29	12名
合 計				94名

(11) いきいきサロン連絡会

代表者を招集し、意見交換や情報提供を実施。

開催期日	時間	会場	参加者
3月5日(火)	午前10時～午前11時30分	いきいきプラザ 大会議室	48名

(12) 生きがいサロンの開催

開催状況(陶芸・ふくべは高齢者生きがい活動作業所)

サロン名	開催日	開催時間	回数	会員
陶 芸	毎週月・木曜日	午前8時30分～午後4時	106回	26名
ふくべ細工	毎週火・金曜日	午前9時～午後3時	84回	10名
社交ダンス	毎月第1～4金曜日	午後1時30分～3時30分	44回	14名

(13) 地域の見守りと買い物支援事業(移動スーパー)(新)

本会・町・(株)カスミと3者協定を締結。令和5年度から町内31か所で「移動スーパー」を実施。

2 福祉ボランティアの育成・活動支援

(1) ボランティア養成講座(基礎編)

開催期日	内 容	会場	受講者
9月22日(金)	オリエンテーション 地域包括ケアシステムとくろねえポイントについて ボランティア活動紹介	いきいきプラザ 保健センター	7名
9月28日(木)	運動・工作実習 ボランティア登録・保険加入・くろねえ手帳の交付について		

(2) ボランティアフォローアップ研修

居場所サポートボランティアまたは訪問ボランティア養成講座を受講した方のスキルアップを目的に開催。(町健康福祉課と共催で実施)

開催期日	内 容	会場	受講者
12月6日(水)	ボランティア活動時に活用できる運動指導「健康長寿かみのかわDVD」	いきいきプラザ 保健センター	18名

(3) 手話奉仕員養成講座

①基礎課程 (講師 栃木県手話通訳士協会・宇都宮市聴覚障害者協会)

開催期間	期日	時間	回数	受講者
4月～10月	毎週木曜日	午後1時30分～3時30分	21回	10名

②手話奉仕員養成講座修了者対象フォローアップ講座

(講師 栃木県手話通訳士協会・宇都宮市聴覚障害者協会)

開催期間	期日	時間	回数	受講者
12月～2月	毎週木曜日	午後1時30分～3時30分	10回	13名

(4) 朗読講習会 (講師 大橋 照美氏)

開催期間	期日	時間	回数	受講者
5月～10月	毎週金曜日	午後1時30分～3時30分	15回	10名

(5) 朗読ボランティア研修 (講師 柏崎 陽子氏)

開催期間	期日	時間	回数	受講者
4月～3月	毎月第1木曜日	午前10時～11時30分	12回	16名

(6) 点字ボランティア研修 (講師 時本 勅子氏)

開催期間	期日	時間	回数	受講者
4月～10月 12月～3月	毎月第2水曜日	午前9時30分～11時30分	11回	10名

(7) ボランティアセンター運営の充実

① ボランティアに関する相談・登録・紹介・情報提供

相談件数（訪問ボランティア）・・・・・・・・・・ 152件

（くろねえポイント訪問ボランティア）・・・・・・・・ 74件

マッチング件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34件

居場所サポートボランティア・開催回数：68回 延べ活動者数：358名

ボランティアセンター登録者数・・・・・・・・・・ 136名

その他ボランティア活動者・・・・・・・・・・延べ9,491名

② ボランティア連絡協議会（V連）

協力団体会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15団体（3,180名）

個人会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61名

③ V連加入団体以外の把握ボランティア団体・・・・ 2団体（47名）

II. 基本目標 2

地域福祉活動を支える助け合い・支え合いの仕組みづくり

身近な小地域（自治会、地区社協）における福祉活動の活性化に向けて、地域ごとの実態を把握し、活動の支援に努めます。また、多様化する住民の福祉ニーズに対応するため、公的な福祉サービスだけではなく、住民をはじめ、自治会、民生委員児童委員、ボランティアなどの関係団体や町、町社協などの機関が連携して、地域包括ケアシステムの構築も見据えた地域ネットワークの形成に努め、住民参加による助け合い・支え合いのあるまちづくりを推進します。

（第3次地域福祉活動計画より抜粋）

1 福祉コミュニティづくりの推進

(1) 地区社協活動への援助

地区社協名	助成額(会費還元分)	食事サービス助成額	合計
本郷小地区社協	259,000円	76,000円	335,000円
本郷北小地区社協	309,000円	169,000円	478,000円
上三川小地区社協	836,000円	143,000円	979,000円
坂上小地区社協	142,000円	76,000円	218,000円
北小地区社協	196,000円	82,000円	278,000円
明治小地区社協	283,000円	138,000円	421,000円
明治南小地区社協	193,000円	79,000円	272,000円
合計	2,218,000円	763,000円	2,981,000円

◎ 助成金（会費還元分）算出根拠

前年度の会費（普通会費・特別会費）の3分の1

◎ 食事サービス助成金算出根拠

（200円×前年度配食対象者数）×12月＋基本額4万円

(2) 地区社協連絡協議会

総 会	5月17日(水)	いきいきプラザ	27名参加
情報交換会	10月6日(金)	マルニ会館	22名参加
連絡会	3月6日(水)	いきいきプラザ	25名参加

(3) 食事サービス事業の支援

一人暮らしの高齢者や両老世帯、障がい者世帯等にボランティアが手作りのお弁当を届け、地域でのつながりや交流を深める。

実施地区	場所	開催日	利用者数	ボランティア数
本郷小地区	本郷地域福祉センター きらきら館	毎月第2水曜日	24名	7名
本郷北小地区	本郷北コミュニティセンター	毎月第1月曜日	44名	13名
上三川小地区	上三川いきいきプラザ	毎月第1火曜日	37名	34名
北小地区	石田コミュニティセンター	毎月第2土曜日	14名	10名
坂上小地区	坂上コミュニティセンター	毎月第2土曜日	13名	10名
明治小地区	明治コミュニティセンター	毎月第1月曜日	35名	17名
明治南小地区	明治南コミュニティセンター	毎月第2水曜日	16名	10名
合 計			183名	101名

(4) 地域ネットワーク構築「くろねえ事業」

① くろねえ会議（第2層協議体）

高齢者等のゴミ出しをテーマに意見交換を行った。ゴミの回収やゴミステーション等のハード面については、高齢者支援協議体（第1層協議体）に提言した。その他地域でできるサポートについての意見も多く、これらの意見はくろねえ個別会議でゴミ出しに関連する議題が挙げた際に活かしていく。

開催地区	回数	参加者
本郷小地区社協	2回	54名
本郷北小地区社協	2回	64名
上三川小地区社協	2回	59名
坂上小地区社協	2回	41名
北小地区社協	2回	40名
明治小地区社協	2回	58名
明治南小地区社協	2回	41名

② くろねえ個別会議（第3層協議体）

ゴミ出しや認知症がある方の見守り等の支援が必要な事例について、地域住民・関係機関等の話し合いを行い個別課題の解決に繋げた。

○開催回数	12回
○対象者	13名
○延べ参加人数	90名
○活動者	44名（見守り・ゴミ出しなどの活動者）
○延べ活動回数	266回

(5) 食事サービスボランティア連絡会

開催期日	内 容	会場	参加者
6月8日(木)	調理実習 高齢者向け簡単お弁当メニュー 情報交換・連絡事項	いきいきプラザ 栄養指導室	17名

(6) 福祉協力員の設置・研修会

民生委員児童委員・福祉協力員合同研修会 (福祉協力員83名)

開催期日	内 容	会場	対象者	参加者
5月19日(金) 上三川小地区 坂上小地区	福祉協力員の役割と 具体的活動について	いきいきプラザ 大会議室	民生委員児童委員 福祉協力員 地区社協会長	26名
5月23日(火) 本郷小地区 本郷北小地区				22名
5月25日(木) 北小地区 明治小地区 明治南小地区				35名

(7) 福祉機器・イベント機材の貸し出し () 内は件数

車椅子(大人用199・子ども用5)、募金箱(2)、拡声器(3)、ワイヤレスアンプ(13)点字器(2)、プロジェクタ(13)、スクリーン(8)、輪投げ台(8)、紅白幕(1)、テント(5)、パイプ椅子(1)、ビブス(2)

2 自主活動の環境づくり

(1) 上三川いきいきプラザ内団体事務室の管理と施設の活用

① 団体事務室の運営

○利用実績団体数・・・・・・19団体

月	利用団体数	時間：分	開館日(日)	利用者数(人)
4	49	86：45	28	173
5	31	46：47	28	111
6	23	55：15	28	112
7	23	34：59	28	108
8	24	40：55	28	89
9	20	37：28	28	100
10	25	37：47	28	118
11	26	42：35	28	102
12	18	34：54	28	76
1	18	34：15	28	93
2	23	31：41	21	101
3	30	62：53	28	138

合 計	3 1 0	5 4 6 : 1 4	3 2 9	1, 3 2 1
月平均	2 5	4 5 : 3 1	2 8	1 1 0
1日平均	0. 9	1 : 4 0	—	4. 0

3 関係機関との連携強化

(1) 各種団体との連携と支援

- ・民生委員児童委員協議会（51名）
- ・ボランティア連絡協議会（15団体・64名）
- ・手話サークル「なかま」（9名）
- ・朗読コスモスの会（16名）
- ・点字サークル「ぽつてん」（10名）
- ・楽らく隊（24名）
- ・ぴよんぴよんの会（11名）
- ・シニアクラブ連合会（1,538名）
- ・身体障害者福祉会（35名）
- ・手をつなぐ育成会（23名）
- ・アイの会（視覚障がい者の会）（10名）
- ・遺族会（253名）
- ・ろう者の会（13名）

○団体自主運営助成金を交付

- 上三川町シニアクラブ連合会（100,000円）
- 上三川町身体障害者福祉会（16,600円）
- 上三川町手をつなぐ育成会（15,000円）

(2) 顔の見える関係会議

開催期日	内 容	会場	対象者	参加者
6月28日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護連携推進事業計画 ・地域包括ケアシステムの進捗 ・事例発表 「ひとり暮らしの看取り」 トータスホーム 主任介護支援専門員 富田幸子氏	いきいき プラザ 大会議室	医療・ 介護・ 福祉関係 従事者	31名
10月25日（水）	在宅医療・介護連携推進事業 「4つの場面の取組について」 健康福祉課 保健師 小川昭恵氏 <ul style="list-style-type: none"> ・事例発表「身寄りのない人の支援を 考える」現状と課題 アドバイザー 小口義夫医師 社会福祉士 関口賢人主事			36名

(3) 地域ケア会議・・・・・・34回

（くろねえ個別会議・自立支援型地域ケア会議を含む）

(4) 保健、医療、福祉等関係機関との連携強化

地域で出前講座を実施し、在宅医療の啓発とエンディングノートの配付を行い、自宅でも医療が受けられることを知ってもらう事が出来た。

(5) 救急医療情報キット配布事業（新）

住民が安心した生活を送ることができるよう、急病や災害時に備え、かかりつけ医や持病、緊急連絡先などを記入する「救急医療情報キット」を郵送で配付し、その後、民生委員、在宅介護支援センターの協力を得て全対象者宅を訪問し、救急医療情報シートの記入を行うことができた。障害者世帯等、キットが必要と考えられる対象者を把握することもでき、計1,038名に配付した。

内訳	75歳以上ひとり暮らし高齢者	426名
	75歳以上高齢者夫婦等	577名
	障害・持病	35名
配付合計		1,038名

(6) 町内社会福祉法人との連携・連絡会の開催（新）

コロナ禍により令和2年度から中止としていた「社会福祉法人連絡会」を開催。

開催期日	内容	会場	対象法人	参加者
1月24日（水）	<ul style="list-style-type: none"> 趣旨説明 社協事業説明 各法人による事業概要説明 	いきいきプラザ 大会議室	町内9 社会福祉法人	7法人 8名

(7) 介護予防ケアマネジメント業務

複雑、多様化する利用者のニーズに合わせ、要支援者・事業対象者に対し、サービス計画を作成し、自立支援に繋がられるようケアマネジメントを実践した。

(8) 高齢者支援協議体（第1層協議体）への参画・・・・・・・・4回

(9) 介護支援専門員連絡会

開催期日	内容	会場	参加者
4月11日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 障害福祉サービスと介護保険の併用について 介護保険制度に関すること 	いきいきプラザ 大会議室	30名
5月16日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 事業所におけるBCP作成の進捗状況についての情報交換 		19名
9月12日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ひとり暮らし高齢者の支援と見守り 事例検討 		20名
10月24日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 災害を想定した研修会 ～災害時における介護支援専門員の対応～ 上三川町総務課 防災係 大島理功氏 		24名

Ⅲ. 基本目標 3 自立した生活を送ることができる基盤づくり

だれもが相談しやすい環境づくりに向けて、相談窓口の充実を図るとともに、相談窓口や福祉サービス等の情報を住民が入手しやすいよう、情報提供体制を充実します。また、住み慣れた地域での生活が続けられるよう、福祉サービスの利用支援に努めるとともに、生活困窮者など、社会的に支援が必要な人へのサービス提供に努めます。

(第3次地域福祉活動計画より抜粋)

1 相談支援体制の充実

(1) 総合相談窓口の充実

① 相談受付件数 503件

相談内容	件数
総合相談	91
貸付事業	151
日常生活自立支援事業(あすてらす)	85
成年後見制度	105
緊急対応食事サービス事業	10
ひきこもり関連	2
重層的支援体制整備事業	59

(2) 地域包括支援センターの受託

① 総合相談支援業務 相談件数・・・353件 対応件数・・・6,508件

② 権利擁護業務

相談内容	相談件数	対応件数
成年後見制度関連	5	40
虐待対応、カンファレンス	13	179

③ 包括的、継続的ケアマネジメント支援業務

内容	回数
ケアマネジャーのサポート	52回

④ 介護予防業務

いきいきサロンやミニサロンで、フレイル予防・認知症予防・ズンドコ体操などを実施し、高齢者の介護予防を図った。

内容	回数	延べ参加人数
地域での出前講座	16回	215名

⑤ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

フレイル予防の普及啓発と運動・栄養・口腔等に関する健康教育・健康相談等を実施した。

対象	回数	延べ参加人数
願成寺ミニサロン	5回	76名
明治南小地区いきいきサロン	5回	68名

⑥ 地域包括ケア会議・・・・・・・・ 4回

(3) 心配ごと相談事業の受託

開催日時	場 所	相談員	相談 件数	開設 日数
毎月第2、第4水曜日 午前9時～12時 (祝祭日等を除く)	いきいき プラザ 共用相談室	民生委員児童委員 8名 人権擁護委員 6名 行政相談委員 2名	18件	23日

(4) 重層的支援体制整備事業（移行準備事業）の受託（新）

内 容	件数
複合課題を抱える個別ケースへの対応	59件
重層的支援事業庁内連携会議への参加（令和6年2月28日）	1件

2 情報提供体制の充実

(1) 「社協だより」の発行

4月、5月、8月、10月、12月、2月 年6回発行（各10,000部）

(2) ホームページの充実

事業関連等の最新情報を随時掲載し、情報提供の充実を図った。

(3) コミュニケーション支援事業の受託

① 手話通訳者登録数・・・・・・・・ 37名

② 要約筆記者登録数・・・・・・・・ 24名（内 手話・要約筆記重複登録数 3名）

○手話通訳者及び要約筆記者の派遣（派遣件数及び時間）

医療		学校・幼稚園		公的業務		公的な行事		その他家庭		ろう協関係		計	
件	派遣時間	件	派遣時間	件	派遣時間	件	派遣時間	件	派遣時間	件	派遣時間	件	派遣時間
126	282:52	10	58:41	34	148:03	18	151:18	14	45:49	2	10:35	196	697:18

○窓口対応 35件（内、テレビ電話対応：3件）

(4) 声の広報の配布（朗読コスモスの会の協力）

開催日時	内 容	対象者	利用人数
通年	町及び社協広報紙を朗読しCDへ録音、配布	視覚障がい者	7名

3 福祉サービスの利用支援

(1) 虐待啓発研修会（関係者向け）

介護支援専門員や介護保険サービス事業所が適切に虐待への対応ができるように、行政・包括支援センターの動きの理解、基礎的な知識と技術を学ぶ研修会を実施。

開催期日	内 容	会 場	対象者	参加者
5月23日（火）	高齢者虐待対応時の行政・包括の動きを知る	いきいきプラザ 大会議室	介護保険サービス 事業所職員	10名
9月20日（水）			介護支援専門員	19名

(2) 日常生活自立支援事業（あすてらす かみのかわ）

- ① 利用契約者数 6件
- ② 専門員数 5名
- ③ 生活支援員 4名
- ④ 生活支援員活動回数 131回
- ⑤ 問い合わせ・相談件数 85件

(3) 成年後見サポートセンターの受託（新）

内 容	件数
成年後見制度に関する相談（申立て支援を含む）	90件
支援チームのサポート	8件
受任者支援	7件
周知活動（講演会、出前講座）	8件
上三川町成年後見利用促進協議会の開催（令和6年2月26日）	1件

(4) 成年後見制度普及啓発講演会及び相談会

開催期日	内 容	会 場	参加者
8月22日（火）	成年後見制度普及啓発講演会 講義 「これからを考える終活～老後の 安心した生活に向けて～」 講師 司法書士 小板橋 薫 氏	いきいきプラザ 大会議室	44名
	成年後見制度相談会 司法書士による相談会	いきいきプラザ 中会議室	2名

(5) 成年後見勉強会

開催期日	内 容	会 場	参加者
10月3日（火）	・終活のイメージと流れ ・人生の振り返り	いきいきプラザ 大会議室	11名
10月17日（火）	・もしものときの介護・医療に ついて ・葬式・お墓について		17名
10月25日（水）	・財産・相続について		10名

(6) 権利擁護出前講座

開催回数・・・4回

参加人数・・・69名

(7) 成年後見制度の申立支援

町長申立支援・・・3件

(8) 地域包括支援センターと連携した権利擁護業務

常に地域包括支援センターと緊密に連携。虐待防止や困難を抱えた方への支援を通して利用者の権利擁護を心がけた。

(9) 指定介護予防支援事業

令和6年3月31日現在

事業対象者（要支援となるリスクが高い高齢者）	99名
要支援1・2認定者	236名
指定介護予防支援利用契約者（新規）	91名
介護予防支援サービス計画（ケアプラン）作成件数 （内、委託件数）	3,149件 (1,515件)
介護予防支援サービス計画作成委託契約締結居宅介護支援事業所	30事業所
サービス担当者会議	348回

4 社会的な支援を必要としている人への支援

(1) 認知症の人と家族の集いの場「えんがわ」の実施

会 場	回数	延べ参加者
上三川いきいきプラザ	11回	247名
明治コミュニティセンター	11回	57名
本郷地域福祉センター	12回	44名

(2) 認知症初期集中支援チーム連絡会・・・4回開催

(3) 認知症サポーター養成講座

内 容	対象	回数	参加者
認知症サポーター養成講座	住民	8回	281名

住民キャラバンメイトが講師役となり実施（6回）

※小・中学生向け7回は3ページに記載

※認知症サポーター数 7,742名（令和6年3月31日現在）

(4) 認知症サポーターステップアップ研修

開催期日	内 容	会場	参加者
2月21日(水)	・事例発表「認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせる仕組みづくり」 社会福祉士 関口賢人主事 ・「チームオレンジの立ち上げについて」 上三川町健康福祉課 小川昭恵氏	いきいき プラザ 大会議室	47名

(5) キャラバンメイトステップアップ研修

開催期日	内 容	会場	参加者
6月6日(火)	「上三川町のチームオレンジについて」 上三川町健康福祉課 小川昭恵氏	いきいき プラザ 大会議室	22名
1月19日(金)	「認知症の実際と支援方法について」 講師：ポプラサポート 介護福祉士 榎引 愛氏		14名

(6) 認知症相談会 1回

認知機能チェック 13件・個別相談 4件

(7) 認知症家族交流会

開催期日	内 容	会場	参加者
9月26日(火)	交流会	いきいきプラザ 大会議室	4名
10月18日(水)			6名
11月20日(月)			5名

(8) 寝たきり老人紙おむつ支給事業

寝たきりの状態にあり、要介護3以上で65歳以上の高齢者に年間15,000円の紙おむつ支給券を発行した。

利用者数・・・140名 協定業者・・・・・・4社

(9) 理容・美容サービス料金助成事業

寝たきりの状態にあり、要介護3以上で65歳以上の高齢者に1回の助成額1,500円の券4枚綴を発行した。

利用者数・・・・・・74名 協定業者・・・・・・17社

(10) タクシー料金助成事業

対象者へタクシー券を年50枚(1枚500円分)を交付した。

対象者	利用者数
身体障害者手帳1, 2級	143名
療育手帳A1, A2	6名
精神保健福祉手帳1級	12名
合計	161名

協定業者・・・25社

(11) ひきこもり対策事業

個別相談を2件受理。

相談概要

①母親との分離不安から外出や登校ができない児童について、医療的支援の必要性を考慮し、保健師の介入など町と連携して対応。
②ひきこもり本人の弟が障がい者であり栄養失調状態。さらに、母親は要介護状態であるため、担当するケアマネジャーや弟の支援機関と連携して対応。

(12) 緊急対応食事サービス事業

食事が確保できず生命の維持に支障をきたす恐れのある人に対し、一時的に食事を提供し各種の支援サービスにつなげた。

利用者数・・・8件(延べ食数 106食)

(13) 貸付事業

① 生活福祉資金貸付事業(県社協より受託)

相談件数 123件 貸付件数 1件(教育支援資金)

② 生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援事業(新)(県社協より受託)

支援対象者 194名(令和6年3月31日現在)

アンケート送付 182件(償還完了者・免除者は除く)

電話対応 395件 訪問件数 78件 来所相談 34件

③ 社会福祉金庫貸付事業

相談件数 28件 貸付件数 3件

(14) 福祉車両(どりーむ号・いきいき号)の貸し出し

車いす利用の高齢者や障がい者の移動手段として車いす搭載車両2台体制で対応し、介護者や車いす利用者の負担軽減を図る。

① 新規利用登録者・・・17名

② 貸出件数・・・120件(どりーむ号 77件、いきいき号 43件)

(15) 日常生活外出支援ボランティア事業

外出の支援が得られない高齢者・障がい者・難病患者の日常生活上の外出を登録ボランティアが支援する。

利用登録者数	延べ利用回数	登録ボランティア数	延べ活動者数
23名	9回	33名	13名

IV. 基本目標 4 安心して暮らせる地域環境づくり

子どもからお年寄りまで、町に住むだれもが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、災害等の緊急時を見越した平常時からの安否確認体制を整備するなど、地域の防災力・防犯力の向上に努めます。また安全・快適な生活が送れるよう、バリアフリーの推進に努めます。

(第3次地域福祉活動計画より抜粋)

1 安心・安全な地域づくり

(1) 地域見守りパトロール事業「地域の安全見守り隊」(発足 H18. 1. 13)

① 連絡会

開催期日	内 容	会場	参加者
1月26日(金)	下野警察署員による見守り活動の留意点と犯罪情勢についての講話等	いきいきプラザ 大会議室	50名

※登録隊員数117名

② 機動力整備事業(機動部隊の発足 H27. 4. 8)

青色回転灯を装備した車両で町内を巡回。7小学校区に担当を配置し、見守り体制の強化を図る。

実施期間	活動区域	見守り対象	隊員数
通年	町内全域	主に児童・生徒	10名

2 地域の防災力・防犯力の向上

(1) 災害時の支援体制の確立

職員向け内部研修を実施。

開催期日	内 容
9月29日(金)	①大規模災害時における初動体制について ②事業継続計画(BCP)の確認について
2月29日(木)	①テント設営・収納講習会

3 人にやさしいまちづくり

(1) 子供の遊び場設置費及び補修費助成事業の推進

申請自治会 2件

V. 法人運営

1 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

①理事会（定数9～12名）・・・・・・・・・・・・・・・・・・5回

★第1回理事会 令和5年6月7日（水） 午後1時30分～

議案	議案内容
報告第1号	職員の任免について
報告第2号	会長及び常務理事の職務の執行状況について
議案第1号	定款施行細則の一部改正について
議案第2号	各種募金等及び社会福祉協議会会費の収納事務取扱規程の廃止について
議案第3号	評議員選任候補者の推薦について
議案第4号	令和4年度事業の承認について
議案第5号	令和4年度社会福祉事業収入支出決算の承認について
議案第6号	令和4年度公益事業収入支出決算の承認について
議案第7号	令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について
議案第8号	令和5年度定時評議員会の開催について

★第2回理事会 令和5年6月27日（火） 午後1時30分～

議案	議案内容
議案第9号	会長、副会長、常務理事の選定について
議案第10号	評議員選任・解任委員の選任について

★第3回理事会 令和5年11月17日（金） 午前10時～

議案	議案内容
報告第3号	令和5年度事業の執行状況について
議案第11号	職員の介護休業等に関する規程の一部改正について
議案第12号	令和5年度社会福祉事業補正予算第1号について
議案第13号	令和5年度第2回評議員会の開催について

★第4回理事会 書面開催 決議日：令和6年1月17日（水）

議案	議案内容
議案第14号	評議員選任候補者の推薦について
議案第15号	令和5年度第2回評議員選任・解任委員会の開催について
議案第16号	書面による令和5年度第3回評議員会の開催について

★第5回理事会 令和6年3月21日（木） 午後1時30分～

議案	議案内容
報告第4号	第3次地域福祉活動計画の進捗状況について
議案第17号	副会長の選定について
議案第18号	評議員選任候補者の推薦について
議案第19号	苦情解決に関する第三者委員の承認について

議案第20号	給与規程の一部改正について
議案第21号	事務局規程の一部改正について
議案第22号	福祉協力員の設置に関する規程の一部改正について
議案第23号	事務局職員就業規則の一部改正について
議案第24号	中期経営計画の策定について
議案第25号	令和5年度社会福祉事業補正予算第2号について
議案第26号	令和5年度公益事業補正予算第1号について
議案第27号	役員等賠償責任保険契約の締結について
議案第28号	令和5年度資金運用方針について
議案第29号	令和5年度事業計画について
議案第30号	令和5年度社会福祉事業収入支出予算について
議案第31号	令和5年度公益事業収入支出予算について
議案第32号	令和5年度第3回評議員選任・解任委員会の開催について
議案第33号	令和5年度第4回評議員会の開催について

②評議員会（定数21～25名）・・・・・・・・・・・・・・・・ 4回

★定時評議員会 令和5年6月27日（火） 午前10時～

議案	議案内容
議案第1号	役員の選任について
議案第2号	令和4年度事業の承認について
議案第3号	令和4年度社会福祉事業収入支出決算の承認について
議案第4号	令和4年度公益事業収入支出決算の承認について

★第2回評議員会 令和5年11月28日（火） 午後1時30分～

議案	議案内容
報告第1号	令和5年度事業の執行状況について
議案第5号	令和5年度社会福祉事業補正予算第1号の承認について

★第3回理事会 書面開催 決議日：令和6年2月16日（金）

議案	議案内容
議案第6号	理事の選任について

★第4回評議員会 令和6年3月28日（木） 午後1時30分～

報告第2号	第3次地域福祉活動計画の進捗状況について
議案第7号	中期経営計画の策定について
議案第8号	令和5年度社会福祉事業補正予算第2号について
議案第9号	令和5年度公益事業補正予算第1号について
議案第10号	令和6年度事業計画について
議案第11号	令和6年度社会福祉事業収入支出予算について
議案第12号	令和6年度公益事業収入支出予算について

③評議員選任・解任委員会（定数5名）・・・・・・・・・・ 3回

★第1回評議員選任・解任委員会 令和5年6月14日（水） 午後1時30分～

議案	議案内容
議案第1号	評議員の選任について

★第2回評議員選任・解任委員会 令和6年1月23日（火） 午後1時30分～

議案	議案内容
議案第2号	評議員の選任について

★第3回評議員選任・解任委員会 令和6年3月25日（月） 午後1時30分～

議案	議案内容
議案第3号	評議員の選任について

④ 監事会（2名）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1回

5月26日（金） 午後1時30分～2時30分

⑤ 補助団体監査（上三川町監査委員2名）・・・・・・・・・・ 1回

7月5日（水） 午後3時～4時

(2) 民間財源の充実

① 社協会員（会費）募集

(ア) 社協会費説明会

期日	内容	会場	対象者	参加者
6月21日（水）	・社会福祉協議会の活動について ・会員募集について	いきいき プラザ 大会議室	自治会長	34名

(イ) 会員募集期間・・・・・・・・・・ 7月3日～8月10日

(ウ) 実績額（総額）・・・・・・・・ 7,741,300円

内 訳	賛助会員（1口5,000円）	975,000円	195口
	施設会員（1口5,000円）	65,000円	13口
	特別会員（1口3,000円）	324,000円	108口
	普通会員（1口1,000円）	6,367,000円	6,367口
	その他	10,300円	

② 共同募金運動

(ア) 栃木県共同募金会上三川町支会運営委員会の開催

○第1回運営委員会

期日及び場所：6月7日（水） いきいきプラザ

議 題

*令和4年度共同募金事業報告について

*令和4年度共同募金決算の承認について

*令和5年度共同募金B募金目標額について

○第2回運営委員会

期日及び場所：9月27日（水） いきいきプラザ

議 題

*令和5年度共同募金事業計画（案）について

*令和5年度共同募金予算（案）について

(イ) 実施期間 10月1日～11月30日

(ウ) 実績額（総額）. 4, 555, 765円

内 訳	戸別募金	2, 997, 061円
	事業所募金	1, 293, 000円
	学校募金	133, 971円
	職域募金	37, 375円
	バッジ募金	49, 000円
	イベント募金	31, 754円
	その他の募金	13, 593円
	利息	11円

(エ) 災害たすけあい義援金

義援金名	件数	金額
令和5年6・7月大雨災害義援金	1件	50, 000円
令和5年台風13号災害義援金	1件	50, 000円
令和6年能登半島地震災害	189件	2, 475, 040円

③ 「しあわせ基金」の安全かつ有利な運用

(ア) 基金総額 111, 958, 911円

運用内訳 普通預金 10, 758, 911円

定期預金 18, 500, 000円

有価証券（額面）. 82, 700, 000円

*基金の一部を取崩し、各種地域福祉活動に充当する。

④ 善意銀行

(ア) 金品、物品の預託・払い出し

○金品預託 80件 1, 132, 727円

○しあわせ基金への払い出し 1, 454, 000円

(3) 中期経営計画の策定（新）

令和6年3月に策定。

(4) 事業継続計画（BCP）の管理

令和4年4月に策定。随時、見直しを実施。

※ 以上のほか、平成29年度に策定した第3次地域福祉活動計画に基づく各種の事務事業について、見直しも含め随時、調査・研究を行った。